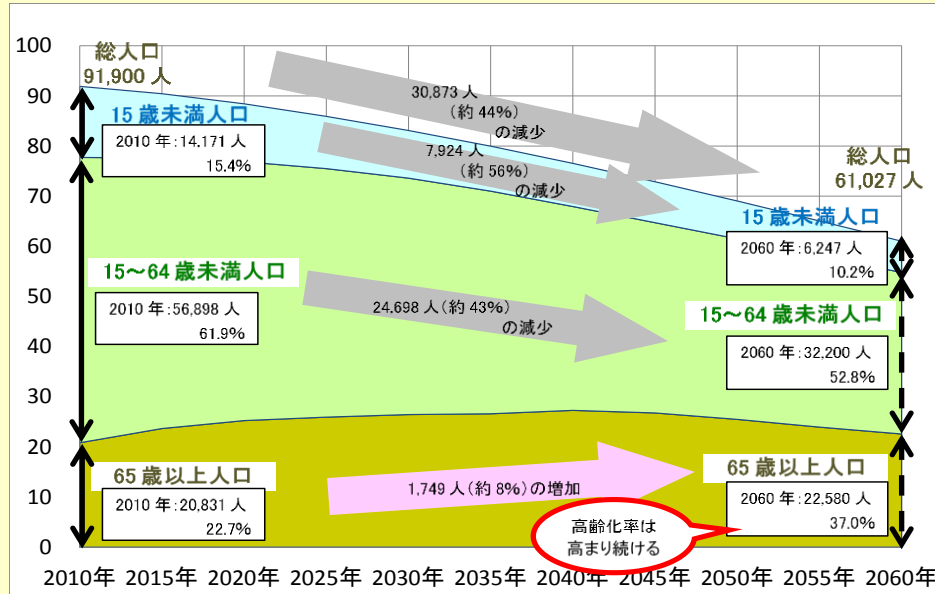


坂井市人口ビジョンの概要

(1) 坂井市の人口の長期的見通し(これまでの趨勢を踏まえた推計)

●今後、我が国全体が長期的な人口減少期に入中、坂井市の人口は、2060年には、61,027人と2010年の91,900人に対して約44%減少するとともに、少子高齢化が急激に進むと予測されます。

図 坂井市の人口の長期的見通し(これまでの趨勢が続く場合)



急激な人口の減少、及び少子高齢化を防ぐ

(2) 出生数の増加、転出の抑制・転入の増加

●急激な人口減少、少子高齢化の進展を防ぐため、子育て支援やUJターン促進など、自然動態と社会動態の両面でこれまで以上に積極的に人口減少対策に取り組みます。
◆合計特殊出生率の目標(2030年:1.8、2060年:2.1) ◆社会動態の目標(趨勢に対して5年で1,000人の押し上げ)

図 今後の出生数の試算結果(5年間分)

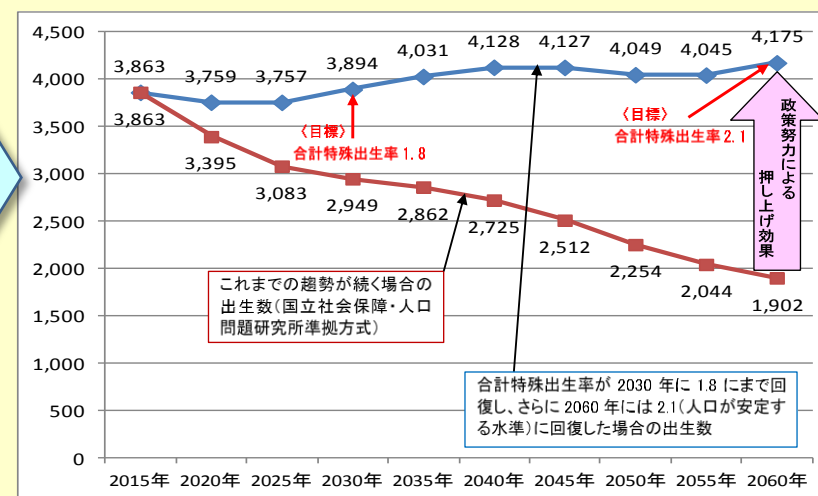
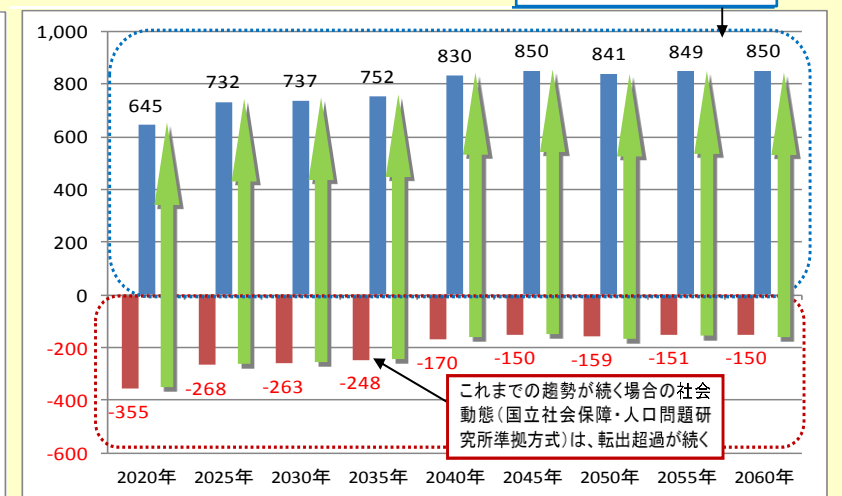


図 今後の社会動態の試算結果(5年間分)



政策の効果が現れ、目標が実現される場合

(3) 目指すべき将来の人口規模(政策努力を加味した推計)

●自然動態と社会動態の両面で目標が実現された場合、坂井市の将来人口は、2060年には、81,731人になると推計されます。これは、これまでの趨勢が続くとして推計された61,027人に対して20,704人多く、2010年の91,900人に対する減少率も1割程度に抑えられることになります。また、2060年の15歳未満人口の割合は現状維持が図られ、高齢化率は30%以下に抑えられます。

図 坂井市の人口の長期的見通し(政策努力を加味した推計)

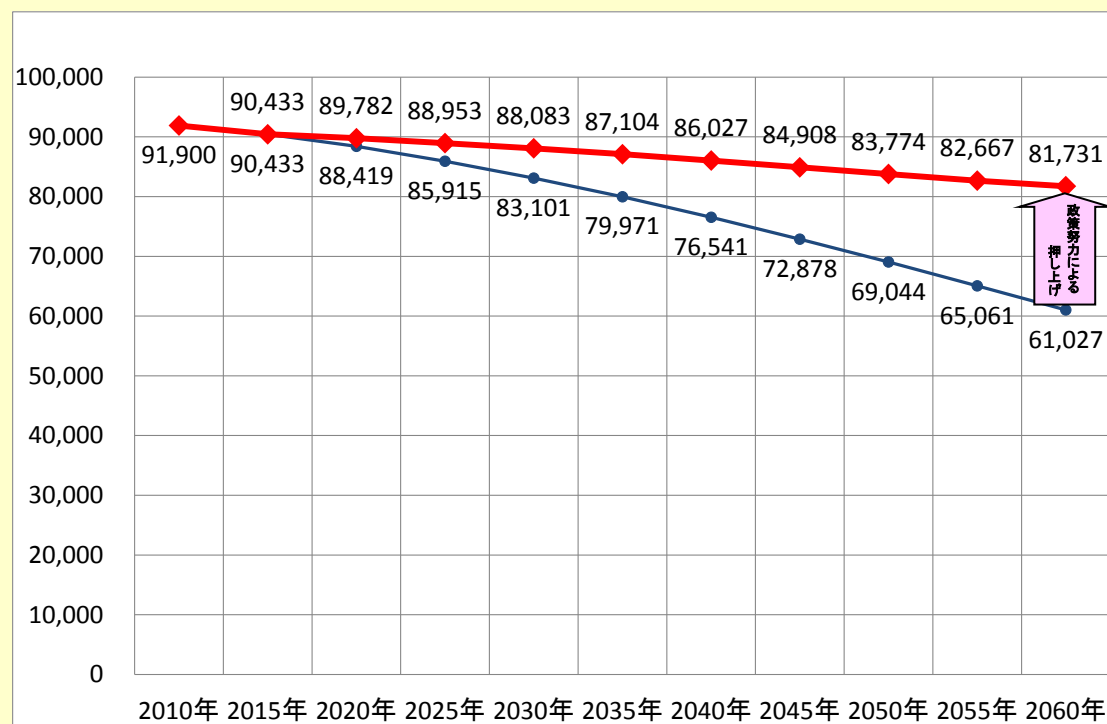
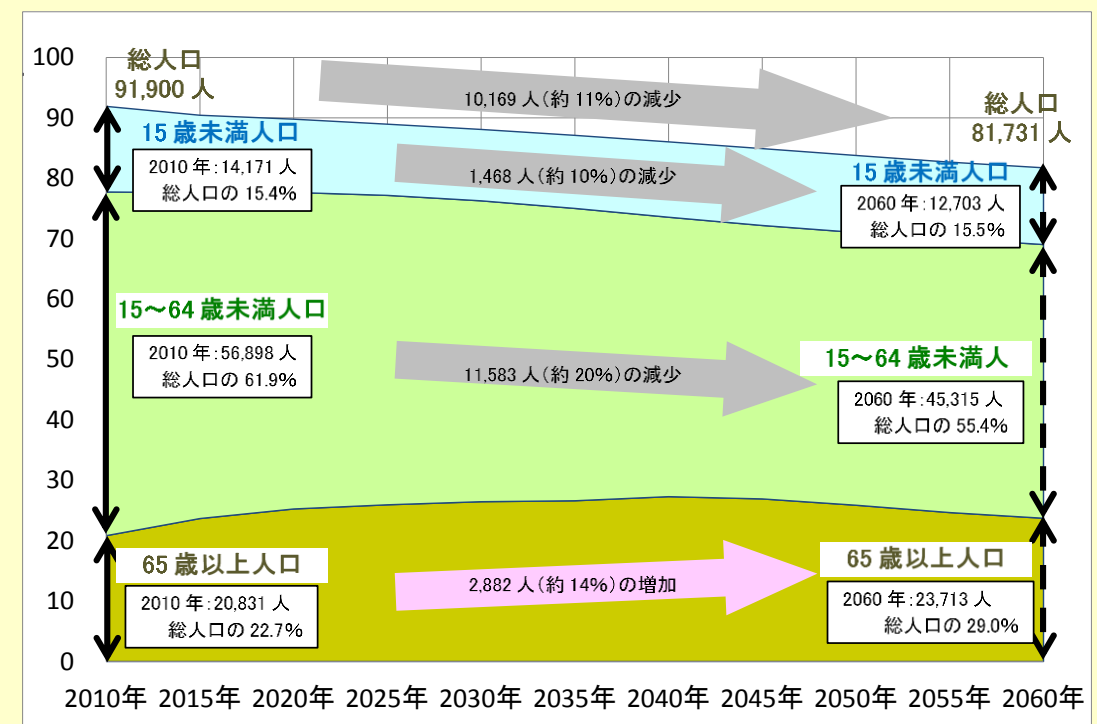


図 坂井市の人口構造の長期的見通し(政策努力を加味した推計)



※四捨五入の関係上、構成比の合計は100%にならない場合があります。